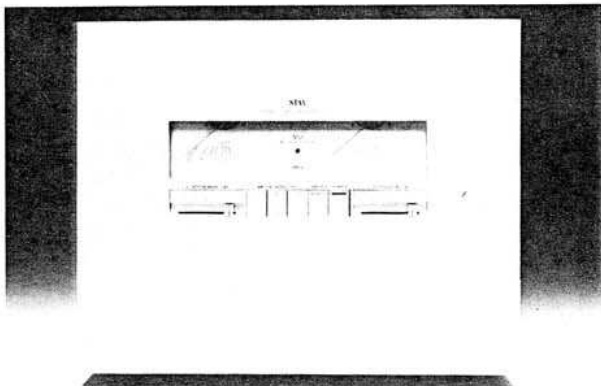


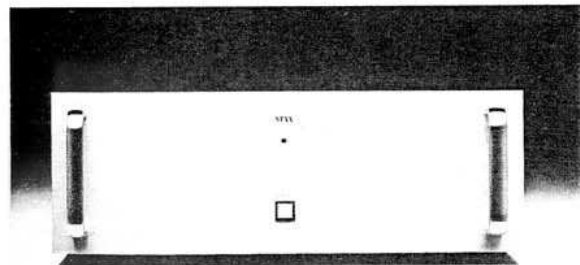
CA-X デュアルモノ構成オールFET DCプリアンプ ¥450,000

●たとえば電源部によるアンプ回路への干渉を徹底して避けようとする姿勢を貫けば、プリアンプの形態は大きく変わります。(下段すべてが電源部という型破りの構成)また、左右チャンネル間のクロストークを徹底して避けようすれば、やはりここでも形態は変わらざるを得ないでしょう。(回路や電源部ばかりでなく、ボリューム、スイッチ類まで左右独立)この2つの事柄を取り上げただけでも、CA-Xのユニークな内容の一端がご想像いただけると思います。とにかく音質がよくなることは徹底してやる——これが設計思想のすべてでした。プリアンプとしては、やや異常とも思える大型電源部。90VAのトロイダルトランスを2つ使い、左右チャンネルごとに10,000 μ F \times 4+6,800 μ F \times 1の大容量ケミコンを配し、加えて新方式スーパーシャントレギュレーターを開発。その効果は、100kHzで1m Ω 以下という超低インピーダンスを実現しています。また、位相補正用に使った空気コンデンサーをはじめ最高の部品、素材のみを使用し、素材による音質劣化を最少限に抑えました。その音質については、ここでご説明するより、実際にご試聴いただくのが早道でしょう。



DA-300 全段AクラスDCステレオパワーアンプ ¥570,000

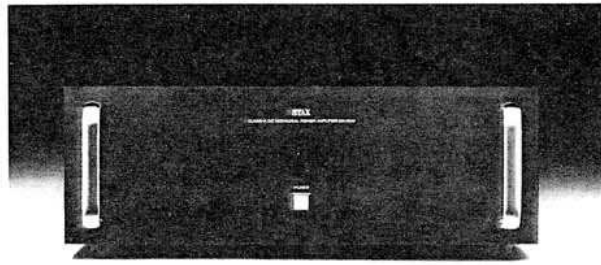
●聴感が測定器で測り得ないところまで認知できることは、周知の事実ですが、とりわけ歪の種々の形態について高度に訓練された方の耳は0.05%以下の歪を検知できそうです。NFBを多量にかけられる技術は、増幅歪の歪を確かに比例的に減少させることに成功しましたが、元の増幅歪の歪を残していたのではいかにNFBをもってしても歪をすべて取り去る訳にはいきません。スタックスはこの独特性に着目し、進歩の著しい各種素子、素材をさらに吟味して使い、Aクラス増幅によってNFB以前の歪をAB級(当社試作)に比較して1桁下げることが成功しました。これにNFBを併用し、超低歪率のパワーアンプを完成。その第1号機がDA-300です。Aクラスにもかかわらず、150W+150W(全高調波歪0.025%以内)の出力をもち、低域に時定数をもたず位相回転のないDCアンプ回路と最適なNFB量によるきわめてすぐれたS/N、広大な再生周波数帯域を実現しています。その他、小音量時に最大出力と消費電力を共に抑えるパワーリミッタースイッチ、2重3重にスピーカー保護を施したフェイル・セーフ機能など、実際の使用面での配慮も十分です。発売からすでに6年、その存在価値をますます高めています。



DA-80 全段AクラスDCステレオパワーアンプ ¥270,000

●DA-80は、DA-300で確証を得たA級DCアンプの優秀性と、技術に裏づけられた安定性をさらに一歩押し進めて開発した45W+45Wのステレオパワーアンプです。基本的な回路はそのままに、C、R、Trなどの素子・素材の一点一点を試聴と測定によって吟味し採用しています。そして、何よりも大きく様変わりをしたのが、その電源部です。プリアンプ1段、パワー段を分け、左右チャンネルを分けた合計±8電源方式、6,800 μ F \times 4,33,000 μ F \times 4の大容量電解コンデンサーとtan δ の優れた特殊コンデンサーを併用して、DC増幅器に安定な直流を供給し、電源のふられによる音質劣化をほとんど排しました。左右チャンネルのクロストークを極力小さいモノラルアンプ2台を1つの筐体に進み込んだ構成をとっています。

歪特性、S/N、クロストーク、位相特性などの電気的な諸特性が優れていることはもとより、測定結果に現われない「音楽性の再現」をも可能にしたDA-80。音場の奥行感までも浮かび上がる真の意味のステレオ再生の世界を、ぜひご試聴ください。



DA-80M 全段AクラスDCモノラルパワーアンプ ¥250,000

●DA-80Mは、DAシリーズに一貫したAクラスDC増幅を採用し、左右チャンネルの干渉を完全に断つことのできるモノラル構成のよさを活かした、出力90Wのパワーアンプです。単にDA-80をモノラル化してチャンネルあたりのパワーを2倍にとったばかりでなく、とくにその電源部はさらに強力に設計され、特製の大型トロイダルトランスを採用、プリアンプ1段22,000 μ F \times 2、パワー段44,000 μ F \times 2と、さらにtan δ の優れたコンデンサーを含む新回路を挿入し、増幅回路に超高S/Nの直流を供給しています。こうしたことによって原理的に優れたA級DC増幅を理論通り微小レベルから最大出力まで超低歪率に保ち、余裕あるダイナミックレンジを実現しています。信号回路に有害なコンデンサーやリレーが含まれていないこともDAシリーズ共通の特長ですが、この電源部の充実も、DA-80Mをこれまでのパワーアンプに比較して数段優れたものに仕上げられています。

回路から、素材から、機構から、
あらゆる音質劣化の“芽”をつみします。

プリアンプCA-Xを加えて、伝送系の強力なラインアップが完成しました。スタックスの高忠実度アンプリファイアー。

STAX

日本ビクターアップ工業会・会員

スタックス工業株式会社 〒171 東京都豊島区雑司が谷1-25-5 ☎03(981)7227代

●本社試聴室は第1日曜日および火・木・土(第2土曜日を除く)に閉じております。●製品名ご指定の上、HFG係へカタログをご請求ください。